

授業科目 解剖学実習Ⅱ

【担当教員名】 山田まりえ、西野幾子	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要：骨格及び関節の人体模型標本の観察とスケッチ。模型、写真、ビデオ及びパソコンによる骨格筋の観察とスケッチ。体肢の表面観察。人体解剖実習の見学による上肢・下肢の観察。

学習目標：人体の運動器を詳細に観察することによって、運動器の解剖学的な理解を深め、運動学のための基礎を習得させる。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	骨学と関節学 1	全身の骨格	実習
2	骨学と関節学 2	上肢の骨と関節	
3	骨学と関節学 3	下肢の骨と関節	
4	骨学と関節学 4	頭蓋	
5	骨学と関節学 5	脊柱、胸郭	
6	筋学 1	上肢の筋	
7	筋学 2	下肢の筋	
8	筋学 3	頭部・顔面部の筋	
9	筋学 4	体幹の筋	
10	生態観察 1	上肢・下肢の表面観察とスケッチ	
11	生態観察 2	内臓の位置、臓器の体表投影	
12	人体解剖実習の見学 1～4	上肢・下肢の解剖見学（新潟大学医学部）	
～			
15			

【評価方法】

実習態度、スケッチ、レポート、小テストの総合評価

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学	渡辺正仁	廣川書店	2000年 5500円
	人体解剖カラーアトラス	佐藤達夫訳	南江堂	2000年 5700円
参考書	人体解剖学	藤田恒太郎	南江堂	2000年 9223円